

《 議会だよりアンケートに寄せられたご意見に対する回答 》

多くのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

お読みいただく際の注意事項

- ・議会だよりアンケートの中の「今後、千曲市議会だよりで取り上げてほしい内容や市議会に対するご意見をお寄せください」という設問に寄せられたご意見に対する回答です。
- ・議会だよりアンケートにお寄せいただいたご意見の中には、議会だけではなく行政に対するものもあります。そこで①「議会に対するご意見」、②「行政に対するご意見」、③「議会・行政に対するご意見」に分けて回答しています。
- ・個人を特定するご意見や、誹謗中傷が含まれるご意見につきましては、一部表現を変更しています。

①議会に対するご意見（議会が回答）

	アンケートに寄せられたご意見	回答
1	一市民として、今市が進めている、新戸倉体育館の建設、道の駅の建設、屋代地区の開発等一緒に進めてる事に大変心配です。財源の確保等、市議会としてしっかりと市側に、引き続き問いただして頂きたいです。	ご心配の点につきましては、市民の皆様の不利益とならないよう、市議会として市の事業執行をチェックしていきます（業務の流れについてや、税金の無駄遣いがないか等）。
2	できれば、一般質問の回答を全て載せて下さい。	議会だよりでは、ページ数の制約があるため、一部の記載にとどめています。一般質問の全ての内容は、千曲市議会公式YouTubeチャンネル（動画）または千曲市議会会議録検索システム（活字）でご覧いただけます。
3	図などを取り入れて読みやすい構成になっていると思うので、さらに読みやすいように文字と図、グラフ等を取り入れていって欲しい。	今後も引き続き、図表・グラフ・色分けなどの工夫を通じて、誰にとっても見やすく、理解しやすい紙面づくりを心がけていきます。
4	市議会の活動がどのように私達の暮らしに役立っているのか、成果を分かりやすく知らせて欲しいです。	現在の議会だよりでは、質疑や議決の内容、議員活動などを報告していますが、今後は「その結果、何がどう変わったのか」「市民の生活にどのような影響があったのか」といった“成果”や“効果”の面にも重点を置き、図や事例などを活用しながら、より伝わりやすい紙面づくりを検討していきます。
5	今の現状で結構です。細かいことはなかなか載せられないと思います。	市民の意見や要望を聞き、市政に反映させるために活動しています。細かいことでも必要なことは載せていきたいと思えます。これからもご意見をお聞かせください。
6	一般質問は、突っ込んだ質問者と、いつも漠然とした質問者がいるように感じる。	一般質問には各議員の個性が表れますが、より明確で分かりやすい質問になるよう、全議員が心掛けたいと思えます。
7	議員の皆さんの素顔などがわかる記事があると興味深いです。	議員を身近に感じられる良いご提案だと思います。ご意見を参考に、内容を検討していきます。
8	大切、続けてほしい。	議会だよりは、議会と市民の皆様をつなぐ大切な媒体であると認識しています。今後も見やすく分かりやすい内容を目指すことで、より多くの皆様にご覧いただけるよう取り組んでいきます。
9	市民の声コーナーの充実(双方向性のあるものに)。	今後、「市民の声」コーナーの掲載方法を工夫し、双方向性のある手法について検討していきます。
10	議会を傍聴したいと思うが、平日仕事をしているため、行くことができない。年に数回でも、土日開催はできないものか。また、関心のある議題、応援している議員の一般質問の様子など、傍聴、ケーブルテレビ以外で(ケーブルテレビは契約していないため)聞く方法があれば議会だよりで知らせていただきたい。	市民の声を聞き、また開かれた議会へ改善していくよう改革を進めています。土日や夜間の議会開催は、議会内や行政側との調整が必要になります。現在も行っているYouTube配信など更に議会の改革を進め、市民の皆様へのニーズにお応えできるよう努力改善していきます。
11	屋代SICの費用対効果についての質疑の中で、市は災害時の緊急輸送道路としての整備効果が期待されるとしています。しかし国や県が公表している洪水ハザードマップを見ると、その周辺の浸水深は自動車が安全に通行・停止でき、また十分な救援活動が行えるものとは必ずしも言えません。場合によってはこれが市民や各機関に誤解を与えることにならないか、議会によるチェックが必要だと思います。	専門的かつ重要な視点からのご意見だと思います。今後も行政に対し、客観的なデータや想定リスクの提示を求め、議会としての監視機能を果たしてまいります。

12	市民の声の他、市民団体の声も取り上げて欲しいです。	市民団体の活動は地域づくりにおいて重要な役割を担っています。団体としての声も拾い上げられるような構成について、紙面の検討を進めていきます。
13	各ページで以前のように号と共に発行年月も入れて欲しい。それから市のウェブサイトからダウンロードした議会だよりのPDF内でキーワード検索ができるようにしてほしい。	発行年月の記載について検討していきます。また、PDFのキーワード検索機能については、令和7年5月1日発行の第97号から対応を開始しています。
14	いつもより明るめの色の配色で重い気分にならずに読めた。 質疑によって決定した事項に、関わるのは市民で、その市民の声がどうなのかも伝えてほしいです。	ご意見ありがとうございます。今後、紙面の内容などを工夫し、改善していきます。
15	一般質問で「今後対応する。」などといった回答があったものについては、号とその後が分かると良いかと思った。	「今後対応する」、「検討する」という答弁に関しては、議会として「課題」にして、追跡調査ができるような改革を行っています。

②行政に対するご意見（行政の各担当部署が回答）

	アンケートに寄せられたご意見	回答	担当部署
1	市民の声に「市議選の投票率低下を憂う」という記事がありましたが、選挙公報が長年の間、各世帯に配布されていないところがあるようで、それについて調査し明らかにすべきではないでしょうか。	選挙公報の配布につきましては、業者委託による朝刊各紙への折込みと新聞未購読宅へのポスティング、公共施設への配置、市ホームページでの公開により、有権者の元に届くよう実施しております。 これまで、有権者の方から届かない旨の連絡があった場合には、住所や名前を伺い、個々にお届けするとともに、当該地区の配布状況を確認し、必要があれば再配布するなど対応しております。	選挙管理委員会事務局
2	崩れた土手を土嚢で補強している箇所がありますが、直さないのか気になっています。千曲市の管轄ではないのでしょうか？	河川の堤防につきましては、千曲川は国の千曲川河川事務所、その他の河川は規模により県や市がそれぞれ管理しております。堤防が破損した場合は、管理者が一時的に土のう等で応急的な補修を行い、その後本復旧等を行います。現時点で直していない箇所が見られる場合は、場所を教えていただければ、管理者にて現地確認し対応をいたします。	道路河川課
3	道の駅を作って欲しい。	昨年9月、地域防災拠点道の駅基本構想を策定し、本年より基本計画策定及び民間活力導入の可能性調査を実施しております。令和8年3月には整備スケジュールをお示ししたいと考えております。 本事業は、地域防災機能と地域振興機能等を併せ持つ施設として、地域防災力の向上、地域資源の活用による地域経済の好循環、来訪・再来訪につながる本市の魅力発信などにより収益性の高い持続可能な道の駅を目指しております。	公民共創推進室

③議会・行政に対するご意見（議会と、行政の各担当部署が回答）

	アンケートに寄せられたご意見	回答	担当部署
1	<p>市長選にて約半分の方が他の候補へ投票したことを踏まえ、体育館をただ作れば良いのか？ライブなど多目的に作る必要がある。スマートインター然り、道の駅然り、作る事が目的になり過ぎている。千曲市の未来を考え議論すべき所はしっかりやって欲しい。</p> <p>あと、市議会議員が学科や神事行事ごとに来るが民間でやってるワーケーションやイベントなどに来ないのは何故でしょうか？地元だけ顔を出せば良いと思っているのか？市外県外の情報をしっかり聞き勉強すべきです。周りの人はみえています。できないのであれば辞めて下さい。</p>	<p>【新戸倉体育館について】 近年の建築資材高騰や労務費上昇が続く中、財政規律を維持しながら、現時点で見込める事業費を念頭に建設規模を縮小しております。 千曲市にはプロスポーツで活用できることぶきアリーナがありますので、戸倉体育館は合宿利用や市民利用を中心とした既存の戸倉体育館の建替えをベースとした規模感を示しております。既存施設への改修を最小限にし、不要な支出を抑えることで国民スポーツ大会を安心・確実に開催するため、現在の戸倉体育館と同等規模で国民スポーツ大会前に建設することにいたしました。 また、空調設備や避難所機能も充実させた体育館を目指し、地域の重要な防災拠点として位置づけ総合運動公園全体の整備を進めてまいります。</p> <p>【（仮称）屋代スマートインターチェンジについて】 （仮称）屋代スマートインターチェンジは産業促進と物流の効率化、更埴IC周辺道路の渋滞緩和、観光促進などを目的に整備するものです。高速道路本線から料金所までは国およびNEXCO東日本が事業費を負担し、アクセス道路については、市が国の交付金（補助金）を活用しながら進めています。 今後も情報発信に努めてまいります。ご理解お願い申し上げます。</p> <p>【市議会議員について】 議員も、市の課題を把握するために、積極的に市民活動に関心を持ち、参加し、調査をしていきます。また、視察研修などを通じて全国の好事例を学び、市政に生かせるよう常に努めています。</p>	<p>公民共創推進室</p> <p>公民共創推進室</p> <p>議会</p>
2	<p>小中学生にも分かりやすい内容で作って欲しいです。</p> <p>綿半千曲店今後継続するか、撤退するか決めて欲しいです。</p> <p>屋代南高校、清泉大学農学部、今後の方向性を議論して欲しい。</p>	<p>【議会だよりについて】 未来を担う子どもたちが議会やまちづくりに関心を持てるよう、難しい言葉をなるべく使わず、図やイラストなどを工夫したやさしい表現づくりに、一層取り組んでいきます。</p> <p>【綿半千曲店について】 綿半千曲店の敷地は、令和14年4月までの20年間の貸付契約をしており、貸付期間が約7年残っております。期間満了後の土地の貸付につきましては、今後(株)綿半ホームエイド様の意向もお聞きしながら適切な時期に検討してまいります。</p> <p>【屋代南高校について】 屋代南高校が、松代高校（商業科）・更級農業高校（農業科）と再編統合することにつきましては、長野県教育委員会において、令和6年1月よりこれまで7回の「長野千曲総合技術新校再編実施計画懇話会」を開催し、学校像等についての議論が行われております。（令和7年5月現在） 今後も新校が開校するまで議論が行われ、新校の所在地も含めて、最終的に県議会の同意を経て、県教育委員会で決定されます。 ◎懇話会の内容は、長野県ホームページで確認できます。</p> <p>【清泉大学農学部について】 清泉大学農学部につきましては、2027（令和9）年4月の開学に向けて、「学部の構想、予算、スケジュール」について、国・県並びに市議会と議論を重ねながら準備を進めているところです。 本年秋（9月末頃）には、プレオープンキャンパスを開催し、地元の皆様を対象とした説明会を予定しておりますが、今後も、「まちの活性化」「賑わいの創出」「地元小中高との連携」「人口増」など、地域における様々なメリットに繋がる議論を重ねていくとともに、各種方針等の方向性が定まりしだい逐次、市民の皆様にお示ししていきたいと考えております。</p>	<p>議会</p> <p>管財契約課</p> <p>教育総務課</p> <p>総合政策課</p>